

2026 年 10 月 1 日

GMO グローバルサイン株式会社

「GMO トラスト・ログイン」、 導入 SaaS の管理と統制を支援する「台帳機能」をリリース ～ID を軸に、SaaS 管理・IDaaS・パスワードマネージャーを一体で提供～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン株式会社^(※1)（代表取締役社長：中條 勝夫 以下、GMO グローバルサイン）が提供する ID 管理・認証サービス「GMO トラスト・ログイン」は、「SaaS 管理」の機能強化として、新たに「アプリ台帳」「アカウント台帳」「メンバー台帳」の 3 つの台帳機能を 2026 年 8 月 19 日（水）にリリースいたしました。

企業の DX 推進による SaaS 活用が拡大するなか、情報漏えいや不適切な権限管理といったセキュリティリスクへの対応が急務となっています。本機能は、SaaS の契約状況・アカウント・利用者情報を一元的に可視化することで、コスト最適化と運用統制の強化に貢献します。さらに今回の機能強化により、「GMO トラスト・ログイン」は、IDaaS、パスワードマネージャー、SaaS 管理の各機能を単一のプラットフォームで実現しました。これにより、複数ツールを併用することなく、SaaS の導入から利用・統制までを一貫して管理できます。

（※1）GMO グローバルサイン株式会社は、GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群です。

導入 SaaS の管理と統制を支援する「台帳機能」をリリース

The image shows a laptop displaying the 'GMO Trust Login' SSO/SaaS Management interface. The screen displays a table with columns for 'アプリ名' (App Name), 'プラン名' (Plan Name), 'ライセンス数' (License Count), 'ライセンス数(単位)' (License Count (Unit)), and 'ライセンス数(単位)' (License Count (Unit)). The table lists various applications like 'LINE', 'Gmail', 'Slack', and 'Zoom' with their respective plans and license counts. To the left of the laptop are three circular icons: a person with a checkmark, a person with a warning triangle, and a clock with a bar chart. To the right of the laptop is a circular icon with a bar chart and a magnifying glass. The text 'SSO/SaaS 管理' is prominently displayed above the laptop. The 'GMO トラスト・ログイン' logo is on the right side of the image.

【SaaS 運用の複雑化と台帳機能の必要性】

近年は、デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速を背景に、企業が導入する SaaS の種類・数は急速に増加しています。それに伴い、サプライチェーン攻撃やフィッシング詐欺をはじめとするサイバーインシデントも増加傾向にあり、情報漏えいや内部不正に対するリスク管理の重要性がかつてなく高まっています。さらに、部門ごとに SaaS の導入が進んだ結果、契約情報やアカウント情報が分散し、全体像の把握が難しくなるケースが増えています。その結果、未使用ライセンスや重複契約によるコスト増、退職者ア

カウントの停止漏れ、権限の過剰付与といった課題が生じ、不正アクセスや情報漏えい、監査・棚卸し業務の負荷増大などのリスクが顕在化しています。こうした課題に対応するためには、単なるログイン統制にとどまらず、「どの SaaS を、どの条件で、誰が、どの権限で利用しているか」を可視化し、継続的に最適化できる仕組みが求められています。

GMO グローバルサインは、このニーズに応えるため、「GMO トラスト・ログイン」の SaaS 管理機能を強化し、「アプリ台帳」、「アカウント台帳」、「メンバー台帳」の 3 つの台帳機能をリリースいたしました。

従来の管理画面では従業員の基本情報や SSO アプリの設定項目の管理が中心でしたが、今回の台帳機能により、契約・アカウント・利用者情報を横断して全体像を把握できるようになり、棚卸しや監査対応に必要な情報整理を効率化できるようになりました。

【新たにリリースした 3 つの台帳機能】

本台帳機能では、管理者が自社の管理方針に応じて必要な項目を選択し、柔軟にカスタマイズが可能です。これにより、企業ごとの SaaS 運用に適した台帳を構築できます。

■アプリ台帳

企業が利用する SaaS を契約単位で整理し、コストと運用情報をまとめて可視化します。

- プラン、契約形態、ライセンス費用、月額・年額コストなどの契約情報を管理
- 認証方法、プロビジョニング連携の有無など、運用状況も把握
- 契約内容と利用実態のズレを見つけやすくし、棚卸し・コスト最適化を支援

■アカウント台帳

SaaS ごとのアカウントを ID 単位で管理し、権限や利用状況を可視化します。

- アカウント ID、権限、ステータスを管理
- SSO の実行回数を可視化し、アカウントの利用状況を把握
- 「誰が、どの SaaS に、どの権限でアクセスしているか」を明確にし、情報漏えいや内部リスクの低減に貢献

■メンバー台帳

従業員情報を起点に、SaaS 利用に関わるメンバー情報を一元管理します。

- 在籍状況、入社日・退社日、付与権限などを管理
- 認証方法や多要素認証（MFA）の利用状況もメンバー単位で可視化
- 棚卸し、権限管理、監査対応に必要な情報整理を支援
- 組織変更や入退社に伴う更新も含め、運用負荷の軽減に貢献

3 つの台帳機能は「GMO トラスト・ログイン」の「SSO プロ+SaaS 管理プラン（月額 500 円（税込 550 円）／ID）」「SaaS 管理プラン（月額 290 円（税込 319 円）／ID）」で利用できます。

今回の台帳機能のリリースにより、「GMO トラスト・ログイン」では、同サービスならではの強みである、IDaaS・パスワードマネージャー・SaaS 管理の一体提供を、単一のプラットフォームで実現しました。SaaS の導入から利用、統制までを一貫して管理できます。このような強みにより、SaaS 運用と ID 管理のさらなる効率化とセキュリティ強化が期待されます。

【「GMO トラスト・ログイン」について】（URL：<https://trustlogin.com/>）

「GMO トラスト・ログイン」は、SaaS 比較・口コミサイト「ITreview」において「使いやすさ」「サポート品質」「価格への満足度」で No.1 ^(※2) に選ばれている ID 管理・認証サービスです。SAML2.0 のプロトコルに汎用的に対応したフェデレーション方式のシングルサインオンに加え、フェデレーション方式に非対応な Web システムやクラウドサービスの ID パスワード情報の管理・代理入力実行によるログイン作業工数の削減が可能なフォームベース認証に対応しています。これらの複数のシングルサインオン方式に対応することで、「業務に関するシステムへのログイン」を広くカバーします。

また、多要素認証やアクセス制限機能を提供し、認証時の信頼性の向上・第三者からの不正アクセスの防止につながり、ゼロトラスト時代の多層的なセキュリティの強化を実現します。

(※2) SaaS 比較・口コミサイト「ITreview」にて発表される「カテゴリーレポート 2026 Summer」における SSO（シングルサインオン）部門で、「使いやすさ」、「サポート品質」、「価格への満足度」にて「No.1」を獲得しています。（参考：<https://www.itreview.jp/categories/sso/reports/2092>）

＜サービス概要＞

サービス名	GMO トラスト・ログイン
ご利用料金	基本機能無料
基本機能 (無料)	■シングルサインオン 「フォームベース認証」「SAML 認証」「Basic 認証」など 9,359 サービス ^(※3) に対応 ■アクセス制限 ■ID 管理 企業のシステム管理者が、従業員が利用する業務用アプリケーションの ID ・パスワード管理できる機能です。 ■ログ・レポート機能 企業のシステム管理者が、従業員のサービス利用状況をレポートとしてリアルタイムで確認できる機能です。パスワードの変更履歴も管理できるため、P マーク ^(※4) 取得更新時などに必要な監査レポート作成にも利用できます。
有料機能	■外部 IDP 連携 (SAML) ■(多要素認証) IP アドレス制限 ■(多要素認証) クライアント認証 ■プロビジョニング (ID) 連携 ■Windows 統合認証デスクトップ SSO (SSO プロプラン) ■パスワードレス (プッシュ通知) 認証 (SSO プロプラン) ■デバイス証明書 (SSO プロプランオプション) ■FIDO パスワードレス認証 (SSO プロプラン) ■SIEM 連携 (SSO プロプラン) ■社内ポータルから SSO (SSO プロプラン) ■SaaS 管理 月額 290 円 (税込 319 円) ■パスワード漏洩検知 月額 200 円 (税込 220 円) ■(多要素認証) ワンタイムパスワード ■Active Directory 連携 ^(※5) ■SCIM IDP 連携 ■セキュリティポリシー (SSO プロプラン)
国際規格	情報資産のセキュリティ管理において「ISO27017」認証取得
申込方法	以下の申込フォームから、必要事項をご入力の上、お申し込みください。 ※シングルサインオン機能は無料 URL : https://portal.trustlogin.com/users/sign_up

(※3) 2026 年 8 月 3 日時点。

(※4) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が認定した、個人情報について適切な保護体制を整備している事業者が付与されるロゴマーク。マークを付与された事業者は、事業活動に関してその使用が認められる。

(※5) Microsoft が開発した Windows Server の機能の 1 つで、オンプレミス環境において、ネットワーク上に存在する様々なシステムのユーザー情報や権限などを集約・管理できる仕組み。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

社長室 広報担当 大月・遠藤

TEL : 03-6415-6100

お問い合わせ :

<https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン株式会社

トラスト・ログイン事業部 小原

TEL : 03-4545-2308

E-mail : support-jp@globalsign.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 望月

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO グローバルサイン株式会社】(URL : <https://jp.globalsign.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 中條 勝夫
事 業 内 容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】(URL : <https://www.gmogshd.com/>)

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード: 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■ グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C)2026 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.